

令和4年度 事務事業評価シート（1）

〔令和3年度事務事業〕

一般会計		事務事業分類		E 指定管理者事業	
事務事業名	老人福祉センター管理運営	事業番号		011-078	
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑥高齢者の社会参加と生きがい創出の支援			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率			
		寄与するKPI	有	現状値	2.83%(2019年度)	目標値	2.30%(2025年度)	
		施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
		寄与するKPI	有・無	取組	—			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和3（2021）～5（2023）年度）						
3	事業開始年度	昭和 47 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	老人福祉法第20条の7 堺市立老人福祉センター条例、堺市立老人福祉センター条例施行規則、堺市立美原総合福祉会館条例						

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁					
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	市内在住の60歳以上の堺市民（約275,000人）			対象数	単位	
					275,000	人	
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	当事業は、老人福祉法第20条の7に基づき、無料で高齢者に関する相談に応ずるとともに、高齢者に対して健康の増進、教養の向上及びレクリエーション活動の場を提供し、高齢者が仲間同士の交流などを通じて、文化的かつ健康的に生きがいのある老後を過ごすことを支援するために、老人福祉センターの運営を行っている。					
8	事業内容（目的を達成するための手段）	<ul style="list-style-type: none"> ○各区に1施設ずつ設置（平成18年度以降、順次指定管理者制度を導入） ○開館日 月曜日から土曜日 午前9時～午後5時15分。ただし、祝日（敬老の日を除く）及び年末年始は休館 ○主なサービス内容 <ul style="list-style-type: none"> ・趣味、レクリエーション活動の場の提供（囲碁・将棋、バンパー、カラオケ、華道、茶道など） ・入浴サービス（午前10時～午後3時） ・健康相談 ・健康教室及び教育講座等、介護予防教室（げんきあっぷ教室） ○中老人福祉センターについては、令和4年4月から八田荘老人ホームと一体的に民営化を予定 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	指定管理者（社会福祉法人堺中央共生会、社会福祉法人南の風、社会福祉法人大阪府社会福祉事業団）					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績		目標	目標	点検年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 実利用者数	人	目標値	—	5,623	7,002	9,760		
		実績値	4,244	4,125				
		達成率	—	73%				
当該指標を選定した理由	施設を利用する高齢者の福祉向上を目的として、指定管理協定書・仕様書において目標を設定している。							
目標値の設定根拠・算出方法	令和6年度末までに60歳以上人口に占める実利用者数の割合を令和元年度比2%増となることを目標とする。令和元年度実績に基づき計算し、年間1,379人ずつ増加すると見込む。（中老人福祉センターを含む7センターの実利用者数を計上）							
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績		目標			
			令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	0	0			0
			実績値	0	3			
達成率	—	—						
当該指標を選定した理由	適正な施設管理を行い、利用者の安全を確保する必要があるため、指定管理協定書・仕様書において目標を設定している。							
目標値の設定根拠・算出方法	事故発生件数（利用者の体調変化以外）が0件であることを目標とする。							

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	老人福祉センター管理運営	事業番号	011-078
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業コスト	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費 (a)	417,290	323,170	333,218	325,154	335,883
13 財源内訳	国支出金					0
	府支出金					0
	市債	75,200				0
	その他 (光熱水費徴収金)	708	600	678	548	614
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	341,382	322,570	332,540	324,606	335,269
14	人件費 (b)	9,720	9,840	9,840	9,840	9,840
15	年間経費(c)=(a)+(b)	427,010	333,010	343,058	334,994	345,723

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	決算				R3	決算		
16	老人福祉センター指定管理料	R3	決算	309,454	309,454	中老人福祉センター事業運営負担金【新規・拡充】	R3	決算	0	0
		R4	予算	291,876	291,262		R4	予算	38,432	38,432
	施設等整備工事	R3	決算	10,947	10,947	通信運搬費（コロナ対応）【災害対応】 <Wi-Fi通信料等>	R3	決算	836	836
		R4	予算	4,000	4,000		R4	予算	705	705
	その他使用料及び賃借料（IT経費）	R3	決算	581	581	廃棄物処理・運搬等委託料	R3	決算	818	818
		R4	予算	581	581		R4	予算	0	0
	建築設備法定点検委託料	R3	決算	248	248	施設等修繕料	R3	決算	190	190
		R4	予算	209	209		R4	予算	0	0
	電気使用料	R3	決算	69	69	その他（備品購入費等）	R3	決算	2,011	1,463
		R4	予算	80	80		R4	予算	0	0

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

単位当たり経費	区分	単位	令和2年度	令和3年度
			①	実利用者数
②	上記①にかかる年間経費	千円	333,010	334,994
③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	78,466	81,211
備考 (算出についての説明等)				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、約4か月間の臨時休館とし、開館中もクラブ活動や入浴方法の利用制限を行ったため、実利用者数は減少しており、コロナ禍以降、費用対効果は悪化しているといえる。</p> <p>また、令和元年度に策定した「堺市立の高齢者福祉施設のあり方に関する基本指針」において、令和6年度末で入浴事業が終了予定であるが、入浴事業終了後において、入浴目的で来館していた利用者の減少が予想される。今後は、利用者数を増やす取り組みと合わせて、入浴事業に変わる魅力的なサービス提供が必要と考える。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>老人福祉センターで行われている各種活動（囲碁・将棋、体操・ダンス、書道、手芸などのクラブ活動）は、高齢者の社会参加と生きがい創出につながっている。結果として、フレイル予防になり、要支援認定率の減少に寄与している。</p>
----	---